

このまちの自然、歴史、文化を伝える

# 針山たけし県政報告

発行者／自由民主党富山県議会議員会 針山たけし

vol.7

令和5年  
7月発行

2022 11/3



伏木文化祭にて光雲会の一員として謡曲「高砂」を披露

議員活動ダイジェスト

2022 11/24



新築されたNHK富山放送局を見学

2023 1/1



伏木地区新春賀詞交歓会にてご挨拶

2023 4/23



二上射水神社春季例大祭にてご挨拶

2023 5/20



伏木神社春季例大祭における伏木曳山祭

2023 6/3



地域における除草・清掃活動

2023年3月9日 富山新聞

## 新型車両導入の公算 城端・氷見線の新交通体系

**新田知事「望ましい」と明言 国の新支援活用へ**

富山県がJR東海に要望する「城端線・氷見線の新型車両導入」について、新田知事が「望ましい」と明言した。知事が持っていた「国への要望」は、国が「望ましい」と明言したことで、国への要望が受け入れられる可能性が高まった。国は、新型車両導入による利便性の向上や、地域の活性化に資するものとして、積極的に支援する意向を示している。

**低床のLRT、見送りの見通し**

県議会特別委員会、針山議員が、城端線・氷見線の新型車両導入について、低床のLRT（低床電車）の見送りを検討する意向を示している。針山議員は、低床車両は乗降が容易であるが、車両の幅が狭く、乗客の負担が大きくなる可能性があるため、標準軌の車両を導入する方が望ましいと主張している。

コメント

JR氷見線・城端線はLRT化ではなく、新型鉄道車両の導入を進めていくことになりそうです。初期費用や維持管理費が大きく考慮された結果といえますが、増便・増両や新駅の設置、効率的なダイヤなど本当に県民の皆さんが望んでいる利便性が実現できるのが今後の議論となります。



新しい主な役職

- 富山県議会 地方創生産業委員会 委員長
- 富山県議会 地域公共交通対策特別委員会 委員
- 自由民主党富山県連 地方創生商工部会 部会長
- 自由民主党高岡連合支部 副支部長
- 高岡市日中友好協会 会長



ごあいさつ

令和5年4月9日に投開票された統一地方選挙にける富山県議会議員選挙において2回目の当選を果たすことができました。ご支援いただきました皆さまに心から感謝を申し上げます。大変に厳しい、苦しい戦いとなりましたがお寄せいただいた期待を原動力として富山県の発展に向けて尽くして参る所存です。

県人口は100.9万人（令和5年5月1日現在）と減少に歯止めがかからないなかで大型県有施設建設の計画、地域公共交通計画の策定、高校教育の在り方など将来の富山県を左右する課題が山積しており、大きな決断が求められる4年間であると考えております。

子供の頃の遊び場であった勝興寺が国宝に指定。歴史的な場面に立ち会えたことは大きな喜びであり、先人の皆さまの努力に感謝するものであります。地域の素晴らしい自然、歴史、文化を持続可能な町づくりに活用するとともにしっかりと次世代へ引き継いで参ります。

引き続き、皆様の変わらぬご支援、ご指導をお願いいたします。

針山 健史

県議会 11月定例会  
本会議 一般質問

- 1.勝興寺の国宝化について
- 2.県内経済及び地域交通について
- 3.県職員の採用について

県議会 2月定例会  
予算特別委員会

- 1.物価等の高騰について
- 2.公共交通について
- 3.勝興寺の魅力向上について
- 4.少子化について

最新情報はこちらから→

針山たけし

検索

